

平成18年

第3回鳳来地域審議会

平成18年5月23日

事務局 峰野委員が欠席していますが、委員の半数以上の出席がありますので審議会が成立する旨をお伝えします。

会長 新市まちづくり計画の進捗状況についての意見発表をお願いします。

事務局 人事異動に伴う事務局員の紹介をさせていただきます。(職員紹介)

事務局長 鳳来地区は初めての経験ですが、しっかりやっていく心がまえです。

事務局 協議により会長に議長をお願いします。

議長 はじめに会議録署名委員2名の指名をさせていただきます。会議録署名委員は、神谷吉則さんと小山泰弘さんをお願いします。

議題に入ります。議題(1)「新市まちづくり計画の進捗状況について」事務局の説明をお願いします。

事務局 前日までに各委員から提出していただいた意見資料を配布してありますので、順次説明及び意見発表をお願いします。

議長 それでは順次発表することとし、最初は私から説明させていただきます。

別紙「新市まちづくり計画の進捗状況等に対する意見」に基づき意見を発表していった。加藤議長の次に、加藤雅雄副会長、井上秀樹委員、奥平田津子委員、神谷吉則委員、小山泰弘委員、福田利恵委員、梶村辰男委員、竹川民生委員の順に発表を行った。(梶村委員と竹川委員は当日の発言を意見書として事務局がまとめた。)

委員 追加意見として「企業団地の状況、将来構想、維持経費と奨励金制度の推移についての説明」を回答していただきたい。

委員 鳳来地区で予定している、字名称の住民意向調査の状況を教えてほしい。アンケートは住民だけなのか、賛成が50%以上ないと変更しないのか。

事務局 現在考えているのは、対象者を鳳来地区在住の中学生以上の約12,500名とし6月・7月頃実施というところまでです。

議長 全員の意見発表が終了しました。他に意見がなければ、次に次第(2)その他の議題に入ります。事務局の説明をお願いします。

事務局 めざせ明日のまちづくり事業の採択申請状況ですが、新城地区で1件提出がありましたので報告させていただきます。

議長 以上で本日の議題は終了しました。続きまして、次回の第4回審議会の日時、場所、内容等を決定していただきたいと思います。なお、場所は鳳来総合支所第5会議室にしたいと思います。内容は本日皆様からいただいた意見の回答とめざせ明日のまちづくり事業の審査が中心となる予定です。

事務局 皆様からご意見がなければ、7月下旬開催とし、時間は午後1時30分からとさせていただきます。

会長 皆様からご意見がなければ、7月下旬開催とし、時間は午後1時30分からとさせていただきます。

## 新市まちづくり計画の進捗状況に対する鳳来地域審議会委員からの意見

施策体系	意見要旨
1 自然環境の保全と共生のまちづくり	
3 水源保全と森林の維持活用・河川整備	<p>18年度予算の主な事業にある河川改修工事の国道151線バイパスに伴う関連工事「準用河川五反田川改修」はどこを予定していますか。今後、宇連ダム・大島ダム放流時の増水による河川改修の予定はありますか。</p> <p>豊川水源基金からの助成を受けて人材育成事業を拡大していくとありますが、どのような分野の人材をどのような方法で育成する考えですか。また、それにより育成された人材はどのように活用していく考えですか。</p>
4 循環型社会の構築	<p>ごみ・資源の分別について減量化や資源化・再利用化の現状（分別に係る経費や予算額・分別の種類経過について）はどのようになっていますか。</p> <p>鳳来地区では環境保全のためにごみの分別収集をできる限り細分化して行ってきましたが、合併に伴いプラスチックが可燃ごみとして処理されるようになり制度の考えに逆行していると思われる。どのような理由で変更になったのでしょうか。予算的な理由だけでごみとして処理することは良いものなのでしょうか。</p>
2 活力あふれる産業振興のまちづくり	
1 農林業の振興	地産地消施策における地元米を作手地区において実施しているが、今後新城市全域の小中学校を対象に行う予定はありますか。
3 工業の振興	新城地区内にある企業団地の状況と将来構想、維持管理経費、奨励金制度の現状をお教えてください。
4 観光の振興	湯谷温泉をはじめ管内観光地と地域農業者の活性化のために、地元農畜産物の活用を現状以上にお願いしたい。地産地消の活用を考えた観光振興をどのように考えていますか。
5 就業支援・雇用対策	この地域では、「質の高い労働者の確保が難し

		い」「生産拠点が急速に海外移転している」「若者の都会志向」の状況であります。国が進めている「構造改革特別区域計画」「地域再生計画」等の活用について市の対応とその有効性についてどのように考えていますか。また、特区の事例をお教えてください。
3 潤いと快適の住環境をめざすまちづくり		
2	公共交通の確保	福祉有償運送に関連した運営協議会は設立されたのか。設立したのなら現在の活動状況をお教えてください。また、過疎地有償運送に対する考えはありますか。
3	市街地の整備	中心市街地活性化基本計画の見直しについて、今後どのような計画で何年以内に実施できますか。現状はどの程度進んでいますか。
4	上・下水道の整備	市街地だけの整備でなく、山間地にも公共下水道の整備（集落排水処理施設）の計画はありますか。18年度予算の合併処理浄化槽設置費補助が市全体で63基分あるが、鳳来地区の割当はありますか。
5	住宅・公園・コミュニティ施設の整備	18年度予算化されていませんが、今後計画していくということですか。
6	情報・通信設備の充実	昨年川合地内の宇連ダム火災において、携帯電話が利用できず消防団の消火活動の情報伝達に支障が出ました。豊かな自然を利用して観光振興を進めている地域において携帯電話が使えない地域があることには問題があると考えます。電話事業者は提案をしてくれないとなかなか動けないと言っているの行政としてどのような対応を考えているのかお教えてください。
4 健康と安全・安心のまちづくり		
1	保健・医療の充実	市民病院の再生について、先日テレビ放映されていきました。2年以内に再生との事ですが、個人開業医が増えている現状でどのように実行しますか。例えば、開業医を利用した病院のテナント制度などはできないのでしょうか。
4	子育て支援の充実	18年度予算では、児童クラブの増設が3か所とありますが、最近の子どもの悲しい事故、事

		<p>件、犯罪などの報道を考えるとこれで十分といえるのでしょうか。</p> <p>子育て教室・ネットワーク活動支援に対して906万円予算化されていますが、鳳来地区への配当がない理由は为什么呢。また、児童虐待防止対策予算として鳳来地区に配当がない理由は为什么呢。</p> <p>地域で子育て支援活動をしている方々に対してどの様に思っていますか。</p> <p>鳳来地区にも情報センターや子ども関係のセンターなどの福祉関係の事務的なものを設置してほしい。また、子育て中の方を対象にした会や支援する方を対象にした会など、子育てについての連絡会を作り、子どもに関してのいろいろな情報交換や勉強をしていくと良いと思います。</p> <p>現在ある各種施設がどの様に利用されているのか教えてください。</p>
6	地域ケアシステムの構築 (2 高齢者福祉の充実)	<p>将来の福祉環境を考える時、地域のあらゆる人的資源・物的資源の参加活用やボランティアの育成充実の必要性がますます高まるものと思います。そこで、「1 地域ケアシステムの構築の現状」「2 学校の空き教室利用の可否」についてどうなっていますか。</p>
7	消防・防災・防犯・交通安全対策の充実	<p>防災行政無線設備整備事業(高機能情報通信対応)の内容はどの様なものですか。運用はどの様にしていく計画ですか。地区独自の利用はできますか。</p>
5	個性を磨く教育文化のまちづくり	
2	生涯学習の推進	<p>もっと力をいれてほしいです。</p> <p>行政の行う行事に対して、まったくのボランティアで協力してくださる人が多いと思いますが、この方々にも何らかの謝礼を出しても良いのではないかと思います。どんな方が協力して下さっているか全部把握してほしい。(ほうらいスポーツクラブや博物館協力隊等無報酬で行っている方が多い。)これらの方は、人にやさし</p>

		いまちづくりをしている方々と思います。
5	青少年の健全育成	子どもを地域社会全体で育てる活動とありますが、地域ぐるみで活動することは大事ですが、どのような手法をお考えですか。
6 住民参加と協働のまちづくり		
2	まちづくり活動の推進と組織の育成	旧鳳来町の行政区の見直しの進み具合の状況を教えてください。また、旧新城市の行政区の構造が分かる資料があれば提示してください。 行政区の見直しに合わせてその下部組織の「組」の見直しを行い、加入戸数の均等化を図る必要がある。(組によって戸数に差があり、配布物の仕分けや情報伝達に格差がでている。)
3	住民参加の促進	人材育成についての予算はないのでしょうか。住民活動サポートセンターとはどのような所ですか。各種まちづくり事業の予算についてももう少し詳しく説明をしていただきたい。
4	協働行政の推進体制の確立 ( 3 住民参加の促進 )	今後の行政と住民のあり方について、一定の方向性を示しているものと思います。その定着化には時間もかかりますが、小さな行政実現のためにも「7 健全な行財政運営をめざすまちづくり」のためにも是非推進していただきたいと思います。住民だけでは参加する人が限られているため、行政の後押しが必要と考えます。07年問題とも関連し、60歳から老人クラブに入る前までの人を活用できる組織を作ることでも一考ではないでしょうか。 住環境プラン実施に向けた行政の対応をどのように考えていますか。大野プロジェクトにおいては、大野区内にある中島講堂跡地に防災倉庫(調理設備を備えたもの)を検討しています。 昨年鳳来地区で実施した「ほうらい住環境プラン策定事業」の結果を地域ごとに活かせるようにしてほしい。
7 健全な行財政運営をめざすまちづくり		
2	行政改革の推進と行政評価制度の導入	新年度の人事配置は住民生活に急激な影響を及ぼしていないと思われますか。適正な人事配置

		<p>が行われたと認識し、住民生活に急激な影響が生じていないと思われる場合は、その理由もご教示ください。</p>
3	定員適正化計画の策定	<p>定員適正化計画策定の状況と、地域ニーズに応じた職員の適正配置について、18年度の配置状況との整合についてご提示ください。できれば事務の難易度や量の多寡と、配置職員数の関係・総合支所と本庁との職員配置の考え方についてもご提示ください。</p> <p>合併効果を活かすために見直しをしますが、総職員数1,000人余を急激に減らさずに適正化ができるのでしょうか。具体的にはどのような方法を考えていますか。</p> <p>組織機構の見直しと、その機構に見合った必要最低人数の計画をどのように考えていますか。</p>
4	公有財産の適正管理と活用	<p>指定管理者制度の導入状況をお教えてください。いままで、公設民営的に運営してきた施設については、地元組合が委託運営してきましたが、制度の導入により外部の管理者が選定された場合、従来から勤務していた者が排除される恐れがありますので十分配慮していただきたい。</p> <p>鳳来及び作手総合支所の庁舎内にある空き部屋の利用を検討していますか。例えば、総合支所の空き部屋に本庁の課を移設するなどしてはいかがでしょうか。</p> <p>指定管理者制度とは、どのような制度かお教えてください。また、制度を利用する際地元業者を優先しなかった理由をお教えてください。</p> <p>18年度当初予算の中で合併特例債を充当する予定の事業名とその額（複数年事業の場合は、年度別額）を旧3市町村別にご教示ください。また、過疎債・辺地債事業についても合併特例債と同様にご教示ください。</p>